

## 回 答 書

2023年5月18日

藤沢市デジタル人材育成業務委託公募型プロポーザルにおける質問書に対して、次のとおり回答します。

質問内容	該当番号 (仕様書項目番号等)
<p>1. 研修回数は、受託側で指定して良いか →構いません。</p> <p>2. 一部業務についてグループ子会社と共同提案を行うことは可能か →可能です。(質問8. の回答をご参照ください。)</p> <p>3. 該当箇所に記載されている下記の記述について、 受託側が提供するテキスト、動画コンテンツは含まない認識で合っているか。 ■■■■■ 本業務で作成した全ての成果品に係る著作権は原則委託者に帰属する。 ただし、委託者との協議により、委託者が認めた場合はこの限りではない。 ■■■■■ →ご認識に相違ございません。ただし、本委託の成果物の一部については、研修期間終了後の庁内職員へのフィードバックに活用する目的で、活用することを想定しているため、この旨ご留意ください。※契約締結後、別途協議となる見込です。</p>	<p>藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書 4. 業務委託内容 4. 業務委託内容</p> <p>藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書 5. 成果品</p>

<p>4. 提案内容の項目について</p> <p>記載の下記2項目について、求める記載内容は同様の意味になりますでしょうか。または、異なるイメージをお持ちであれば、具体的にご教示ください。</p> <p>《対象》</p> <p>(1) 業務実施体制 イ 本業務の実施スケジュールについて記載すること</p> <p>(2) 提案内容 イ 全体スケジュール</p> <p>→(1)については、体制構築等の準備段階から、研修プログラムが完了したあとのクロージングまでを含めた、委託業務の実施にかかる業務計画の視点におけるスケジュールをお示しください。</p> <p>(2)については、研修における一連のプログラムにつき、スケジュールをお示しください。</p> <p>5. 全体研修について</p> <p>「研修の全体カリキュラムを構築するうえでは、概ね日程の前半において、全体研修を設けることとする」と記載がございますが、「全体研修」とは、DX推進マネージャーとDX推進リーダーを合同で実施する想定でしょうか。仕様書内後述の内容を満たしていれば、階層別での開催でもよろしかったでしょうか。</p> <p>→仕様に記載の趣旨を満たすものであれば、開催方法について制限するものではありません。</p> <p>物理的な要件として、「藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書」内の、「4 業務委託内容」(2)ア. 共通事項(ウ)に記載のとおり、(ウ)ワークショップ型の研修で5グループ・30名程度、講義形式であれば60名程度の人員を収容可能な会場を手配しますが、まとめて全ての受講対象者を収容できないため、複数の日程に分けた実施となるものと想定しております。</p>	<p>企画提案書作成要領 (別紙3)</p> <p>2 企画提案書の記載及び提案内容 (2)</p> <p>藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書 (別紙1)</p> <p>4 業務委託内容 (1)</p>
--	--

<p>6. ワークショップ型の研修実施について</p> <p>ワークショップ型の研修を実施する場合、対象層（DX推進リーダーまたはDX推進マネージャー）と人数（対象者全員/選抜等）の想定はございますか。</p> <p>また、ワークショップの対象人数を選抜するご提案は許容されますか。（例：DX推進リーダー 30名 等）</p> <p>→ワークショップ型の研修の対象層についてはどちらも想定していますが、提案においては手法を制限するものではございません。提案者様において、最も学習効果が見込まれると考える手法を自由にご提案ください。人数については質問</p> <p>5. の回答後段をご参照ください。</p> <p>7. 二次審査に参加可能となった場合において、業務責任者以外の同席者の審査会場へのPCの持ち込み可否と提出した企画提案書以外の書類の持ち込み可否について確認させていただきます。</p> <p>※プレゼンテーション・ヒアリング時に、提案済みの企画提案書以外の投影や資料の追加・変更を行うものではございません。</p> <p>→機器及び書類の持ち込みにつき、制限は特にありません。</p> <p>8. 再委託に関する制限はございますでしょうか？</p> <p>※「データの保護及び秘密の保持等に関する仕様書 第1条（趣旨）3項」の条項は遵守する前提です。</p> <p>→原則として、本市の契約事務においては、受託者は、業務の全部又は一部を第三者に委託し又は請負わせてはならないものとしております。ただし、一部でかつ、業務の主要な部分を除き、あらかじめ委託者の書面による承諾を得た場合は除きます。</p>	<p>藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書 （別紙1）</p> <p>4 業務委託内容 （2）ア</p> <p>藤沢市デジタル人材育成業務委託公募型プロポーザル実施要領</p> <p>12 プレゼンテーション形式による審査（二次審査）</p> <p>藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書 4 業務委託内容</p>
---	--

9. アンケートツールとしてMicrosoft Forms の利用を検討しておりますが、職員の方々の PC からブラウザでインターネットへのアクセスは可能でしょうか？若しくは、市が所有のアンケートフォームがございましたら利用させていただくことは可能でしょうか？

→本市職員は、「神奈川情報セキュリティクラウド」(KSC) というクラウド環境にてインターネットを利用しており、ツールによっては、セキュリティ等の観点において、利用できない可能性があります。各提案者様から提案いただいたサービス等の利用可否については、優先交渉権者の決定後の契約に向けた事前調整等において確認させていただきます。

10. 「午前・午後を継続しての研修は原則行わないこととするが、研修コンテンツの性質により個別に認めることとする。」に関して、午前と午後で受講者を入れ替えて実施することは、本項の原則事項に該当しないとの理解でよろしかったでしょうか？

※「研修コンテンツの性質により個別に認めることとする」と記載いただいておりますとおりでございますが、念のため確認させていただきます。

→ご認識の通りです。原則として、ご記載いただいたように、研修生を午前グループ・午後グループに分けて、同日中に2回、同じプログラムを行うような形態を想定しています。※ただ、ご提案いただくプログラムの性質等により、よりコマを細分化するなど、多様なありかたが想定されるため、提案内容を制限しない意図により、このように記載しております。

藤沢市デジタル人材  
育成業務委託仕様書  
4 業務委託内容

藤沢市デジタル人材  
育成業務委託仕様書  
4 業務委託内容  
(2) イ

<p>1 1. 「オンラインでの研修カリキュラムについては、全ての研修参加者に十分な物理環境を提供することが難しく」に関して、「物理環境」の示す内容を具体的にお教えいただけますでしょうか？（例えば、PC台数が不足、ネットワーク帯域（同時接続）が不足（ただし、接続場所を分散すれば可能）等）  ※オンラインでのコミュニケーションを想定しているものではなく、集合研修でホワイトボードツールの利用が可能かどうかの検討のためとなります。</p> <p>→具体的には、①一人一台のパソコン利用環境ではなく、また、端末の割り当てはされているものの、デスクトップ型のため、研修会場にすべての研修対象者が端末を持ち寄ることができない。②インターネット利用端末については各課等に1～2台設置しているが、業務においては所属内にて共用しており、長時間に渡って研修対象者が機器を使用できない。などの状況を物理環境の不足として記載しております。</p> <p>ご提案者様が研修を行うにあたって、必要な機材はお持ち込みいただくことができますので、ご記載のようなツールの利用は可能です。</p>	<p>藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書  4 業務委託内容  (2) (オ) Web会議システムの活用</p>
<p>1 2. 研修の際に利用するテキストの印刷要否について、セミナー形式の研修において人数分の資料印刷は必須でしょうか？</p> <p>※セミナー形式の際は原則電子データでお渡しする予定です。ワークショップ形式の際には原則印刷してお渡しする予定です。</p> <p>→事前送付いただければ、内部で研修参加者あてに電子形式で配布するため、配布用の資料印刷は不要です。</p>	<p>藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書  4 業務委託内容  (3)</p>

<p>1 3. 受講する職員の方々の研修日程調整や連絡対応は、原則委託者側が主導で実施いただける認識でよろしかったでしょうか？</p> <p>→ご認識の通りです。デジタル推進室が事務局となり、調整をいたします。</p>	<p>藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書 4 業務委託内容 (3)</p>
<p>1 4. 成果品の中に「研修テキスト」は含まれないとの理解でよろしかったでしょうか？成果品に含まれる場合であっても、受託者が提示した「研修テキスト」の著作権は、受託者側のままであるとの理解でよろしかったでしょうか？</p> <p>→「研修テキスト」については成果品に含まれます。著作権については、3. の回答をご参照ください。</p>	<p>藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書 5 成果品</p>
<p>1 5. 本研修を受講されるDX推進リーダーの方々は、過去にDX基礎研修やBPR研修を受講した経験はありますか？若しくは、受講経験がある方もない方も混在するものでしょうか？</p> <p>→全職員向けに、基礎的な情報提供を主体とした研修を行っております。ただし、ワーク型の研修の経験者は少数です。</p>	<p>藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書 4 業務委託内容 (2) イ. DX推進リーダー（上級主査～担当級職員）</p>
<p>1 6. 「DX推進リーダー」「DX推進マネージャー」それぞれにおいて、仕様書記載内容以外に会得すべきスキルセット、マインドセットの具体的項目があればご教授頂けますでしょうか。</p> <p>→各提案者様の提案の方向性を狭める恐れがあるため、お答えできません。</p>	<p>藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書 4 業務委託内容 (2) イ. ウ.</p>

17. 「6 参加資格(2)」における「公募開始日から起算して過去3年以内に、国または地方公共団体において、DXに関連するアクティブラーニング形式※の人材育成研修を受託した実績（履行中の案件を除く。）を少なくとも1件以上有すること。」との記載に関して

当該記載中の、「実績」については、他自治体の連携協定に基づき協働実証として、弊社が当該自治体に提供したDXに関連するアクティブラーニング形式の人材育成研修の実施実績も含まれるとの理解で良いか。貴見を賜りたい。

※提案者を特定可能となる情報が記載されておりましたので、質問書に記載の内容を一部改変しております。

→基本的に、個別の事例の契約形態等については問いませんが、ご提示の事例が実績として評価するか否かについては、審査時に本市にて判断いたしますので、現段階ではお答えできません。

18. カリキュラム前半の全体研修は、184名（DX推進リーダー60名、DX推進マネージャー124名）全員同時受講、かつWeb会議システムの利用で問題ありませんでしょうか。

→研修の運営方法に関しては審査対象となりますのでお答えできません。（質問5. 質問11の回答を参考としてください。）

19. 同じ内容のワークショップ研修を午前と午後で別の30名に実施することは可能でしょうか。不可能な場合は理由をご教示ください。

例1) DX推進リーダー60名を2グループ（A組30名、B組30名）に分け、午前中にA組向け、午後にB組向けワークショップを実施する（内容は同じ）

例2) DX推進マネージャー124名を4グループ（A組31名、B組31名、C組31名、D組31名）に分け、午前中にA組向け、午後にB組向け、翌日の午前中にC組向け、翌日の午後にD組向けワークショップを実施する（内容は同じ）

→可能です。

藤沢市デジタル人材育成業務委託公募型プロポーザル実施要領

6 参加資格  
(2)

藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書  
4 業務委託内容-  
(1)

藤沢市デジタル人材育成業務委託仕様書  
4 業務委託内容-  
(2) - (イ)

<p>20. 市役所内で使用・導入しているDXに関わるITツールやソフトウェア、SaaSを教えてください。</p> <p>例) Microsoft Office、Zoom、RPAツールなど</p> <p>→市役所内では主にMicrosoft Office、Zoom、AI OCR、ログミーツ等を利用しています。</p> <p>21. プレゼンテーション形式による審査時に、書類（一次）審査での点数は持ち越されたうえで、審査いただくという認識でお間違いないでしょうか。</p> <p>→ご認識のとおりで問題ありません。</p> <p>22. ワークショップ型の研修を実施する場合、研修会場で使用するモニターやPCは、本業務委託の費用に含まれますでしょうか。</p> <p>→市が準備できるもの（プロジェクター及びスクリーンは利用を想定している部屋に設置されています。）以外に必要な機材の手配に係る諸費用は経費として委託料に含むものとします。</p>	<p>その他</p> <p>実施要項「13 選定方法」</p> <p>仕様書 4 業務委託内容 (3)</p>
---	---

以上